

入稿前の  
最終  
チェック!

# 入稿前に必ずチェックを!

- ・当社指定のテンプレートを使いデータ作成をお願い致します。
- ・ご注文商品のサイズによって印刷時にサイズ調整を致します。  
(印刷にサイズ指定がある場合はご連絡ください)
- ・当社ではお客様のデータをそのまま印刷致します。
- ・入稿する前に下記内容をご確認ください。

Check!  
1

## カラーモードについて

### □ カラーモードはCMYKですか？

CMYKとそれ以外のモードでは、色に明確な違いが出ます。RGBモードなど、その他のモードで作成したデータについてはCMYKへの変換をお願いします。

Check!  
2

## フォント・線幅について

### □ アウトライン化していますか？

データすべてを選択し【文字】または【書式】→【アウトラインを作成】を実行してください。  
※photoshopの場合はレイヤーの「画像を統合」または「テキストをラスタライズ」  
確認のために「フォントの検索・置換」を実行し、“使用中のフォント”の中になにも表示  
されていなければOKです。

### □ 線の太さは0.7mm、文字の大きさは9pt以上ありますか？

デザインの線の太さは0.7mm(2pt)以上、文字の大きさは9pt(13Q)以上で作成して  
ください。上記以下のサイズでは印刷の仕上がりに、かすれ、つぶれ等が発生する可  
能性があります。

Check!  
3

## 画像について

### □ 画像はサイズは小さすぎませんか？

原寸で300ppiでの作成をお願いします。

### □ リンクは埋込処理しましたか？

画像が「リンク」の場合リンクエラーが発生する場合がございます。  
「埋め込み」形式で保存してください。

### □ 半透明化処理はしていませんか？(白引きありの場合)

濃いカラー商品への印刷では半透明化の部分は、見た目通りの印刷にはなりません。  
半透明化処理のご使用を控えてください。

濃いカラー商品に印刷する場合に白の下処理材を使用致します。画像ぼかし処理(グラデーションやドロップシャドウ等を含む、透明度での色調整)をしたデザインについては、下処理材の白が出てしまい、白っぽくにごって印刷されてしまいます。  
(白引き処理に関しては「白引きとは」をご確認ください。)

### □ データは暗くありませんか？

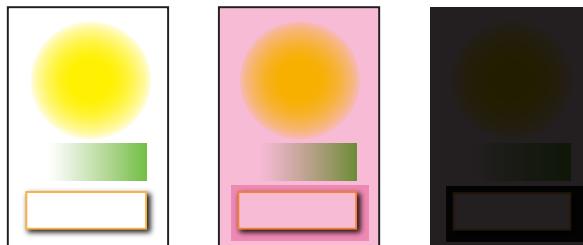
一般的な紙のプリントとは違い、布地等にプリントするためデータそのままの色には  
ならない場合がございます。特に暗い部分の微妙な濃淡は表現できません。暗いデー  
タは多少明るくしてご入稿ください。(「暗いデータに注意」を参照)

## □白引きとは

当社では淡色・濃色ボディに関わらず下地処理に白引き処理を選択することが可能です。ただし白引きを使用する場合には半透明処理の使用に注意が必要です。(濃色ボディの場合には、基本的に白引きをさせていただきます。)

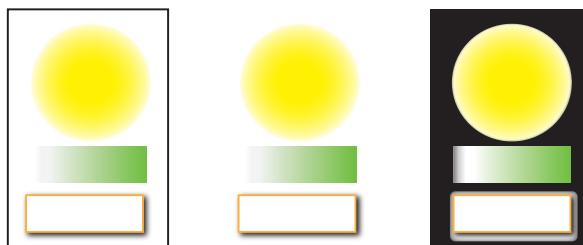
### 【白引きなし】

生地本来の素材感を損なわず柔らかい仕上がりになりますが、下地色に影響を受ける為、濃色ボディの場合は、デザインが見えなくなります。



### 【白引きあり】

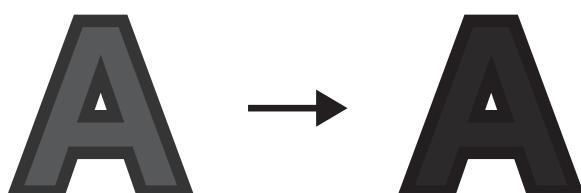
白いインクの上に色を重ねる為、下地色の影響を受けません。しかし、通常のプリントより工程が多い為、プリント部分に厚みや艶が出ます。濃色ボディ以外にも、厚みやデザインを引き立たせたい時などにも使えます。



白引きありの場合にデザインの外周にボカシ等の半透明処理を使用すると、上図のような仕上がりになりますので半透明処理のご使用は控えてください。

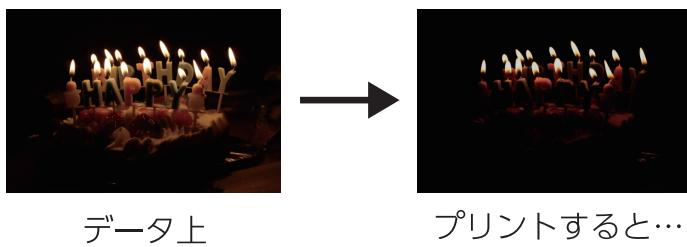
## □暗いデータに注意

一般的な紙のプリントとは違い、生地等にプリントするため入稿データそのままの色にはならない場合があります。特に暗い部分の微妙な濃淡はより濃くプリントされるため、下記をご参照の上、暗いデータは多少明るくしてご入稿ください。



データ上  
外側:K90/内側:K80

プリントすると  
ほぼ同じ色に…



データ上

プリントすると…